

国道3号 一丁田自歩道整備事業

概要

本事業は、自転車歩行者道を整備することにより、児童を含む歩行者等の安全・安心な歩行空間を確保するものです。

現状

当該箇所は、近傍に西国分(にしこくぶ)小学校が立地しており、交安法第3条に基づく通学路に指定されているとともに、平成24年度に実施された通学路緊急合同点検の結果、対策必要箇所として抽出されているところでもあり、歩道が狭隘で児童を含む歩行者等の安全が確保されていない状況です。

今後

平成29年度は、調査設計及び関係機関協議を推進します。

整備効果

自歩道整備により、安心・安全な歩行空間の確保を図ります。
【死傷事故率(H23～H26)：672件/億台キロ】

【位置図】

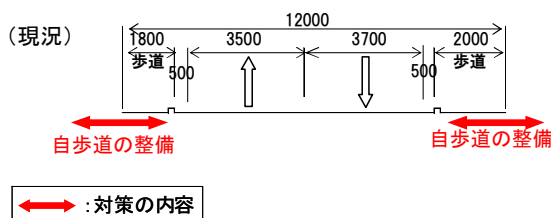


【位置平面図】



「この背景地図等データは、国土地理院の電子国土Webシステムから配信されたものである。」

【横断図】



【整備前状況写真】



国道3号の狭隘な歩行空間を通学する児童や自転車